

■仕様定格

(○: 該当 ×: 非該当)

品名	本体ユニット	増設ユニット	異種系統ユニット	三相4線ユニット	
品番	BT3720KN	BT3722KN	BT37201KN	BT37202KN	
相線式	単相2線/ 単相3線/ 三相3線	○ 本体ユニット単体で使用でき、また本体ユニットと増設ユニット、異種系統ユニットとの組み合わせでも使用できます。		×	
	三相4線	×		○	
本体精度 ※7 ※8	50~600A CT (品番末尾KN) 使用時	瞬時電力(kW)	精度±1.0%(定格入力に対して)		同左
		積算電力量(kWh)	精度±1.0%(定格電流の3.3~100%範囲、力率1)		同左
		電圧(V)	精度±1.0%(定格入力に対して)		同左
	/5A CT、 5A CT、 カンタッチ ブレーカCT内蔵 カンタッチパー 専用CT使用時	電流(A)	精度±1.0%(定格入力に対して)		同左
		力率(%)	精度±3.0%(定格入力に対して) ^{※9}		同左
		瞬時電力(kW)	精度±2.0%(定格入力に対して)		同左
		積算電力量(kWh)	精度±2.0%(定格電流の5.0~100%範囲、力率1)		同左
		電圧(V)	精度±1.0%(定格入力に対して)		同左
		電流(A)	精度±1.0%(定格入力に対して)		同左
力率(%)	精度±3.0%(定格入力に対して) ^{※9}		同左		
計測回路数	<ul style="list-style-type: none"> ●本体ユニットと増設または異種系統・組み合わせで最大16回路。全回路ともパルス計測に置換えが出来ます。 ●本体ユニット単体で4回路、増設または異種系統ユニット追加ごと4回路追加。 			1系統4回路	
	単相2線の場合は回路数は各2倍。パルスでは2倍にできません。				
自動ロギング	計測項目	<ul style="list-style-type: none"> 「時間別」1時間ごとの積算電力量、パルス積算量^{※10} 「日別」1日ごとの積算電力量、パルス積算量^{※10} 「月別」1月ごとの積算電力量、パルス積算量^{※10} 			
	収集	<ul style="list-style-type: none"> ●内部メモリに、「時間別」最新65日分、「日別」最新1年分、「月別」最新3年分を保存します。 ●SDHC/SDメモリーカード(差込時)で内部メモリに保存されたデータのうち、今月、先月のデータを取り出し可能です。^{※11} 			
詳細ロギング	計測項目	1分ごとの瞬時電力・積算電力量・電圧・電流・パルス積算量			
	収集	<ul style="list-style-type: none"> ●本体ユニット内部メモリに、最新1日分(24時間分)保存します。 ●SDHC/SDメモリーカードで取り出し可能です。 			
定格入力電圧	単相2線、単相3線: 100/200V 三相3線: 110、220V		110/190V、120/208V 220/380V、240/415V		
許容電圧範囲	AC100V~240V 50/60Hz(-15%、+10%)(電源と共用です)				
定格入力電流	/5A、5A、50A、100A、250A、400A、600A、カンタッチブレーカCT内蔵(30A)、カンタッチパー100A/225A専用CT(/5ACT)はお客様にて準備していただく2次側出力5A定格の汎用CTと組み合わせて使用)。				
パルス入力	入力方式: 無電圧a接点またはオープンコレクタ(NPN) 接点条件: DC10V、10mA以上 オープンコレクタ条件: リーク電流1mA以下 パルス条件: パルスON、OFF時間30ms以上 許容チャタリング 3ms以下 パルス最大入力可能数: 毎時32,000/パルス以下 パルス入力ケーブル長さ延長: 100m以下(電線径0.9mm ² 以上) 「重み」は、0.1~6553.5(0.1単位)の範囲で設定可能。			×	
通信方式	RS-485 2線式/4線式				
定格消費電力	10W(20VA)(組み合わせ仕様により消費VAは変わります。本体1+増設3+表示ユニットの例)				
使用条件	温度	-10~+50°C			
	相対湿度	30~80%以内(結露なきこと)			
停電補償 ^{※12}	200時間				

■パルス出力ユニット(BT37221N)仕様

仕様	電力量に応じたパルスを出力
出力回路数	最大4出力
パルス出力単位	1kWh/pulse または 0.01kWh/pulse(選択可) パルス最大出力可能数 4パルス/毎秒以下 ^{※13}
パルス幅	ON幅: 110ms±10ms OFF幅: 100ms以上
接点仕様	無電圧a接点 接点容量 DC30V 100mA

※7) CT誤差含まず(比誤差±1%、位相差±1度)。ただし、カンタッチパー専用CTは比誤差±2%、位相差±2度。
 ※8) 以下の箇所を計測する場合、許容精度範囲を超えることがあります。
 ・電流値が極端に小さい箇所 ・電流が歪んでいる箇所
 ・力率が低い箇所 ・強磁界のある箇所

※9) 本器の三相での力率演算は平衡負荷を前提とした方式です。不平衡負荷では力率の誤差が大きくなる場合があります。

※10) 三相4線ユニットでパルス積算することはできません。

※11) 65日分のデータではありません。

※12) バックアップ用2次電池満充電で周囲温度25°C時(満充電まで約24時間の充電が必要)。

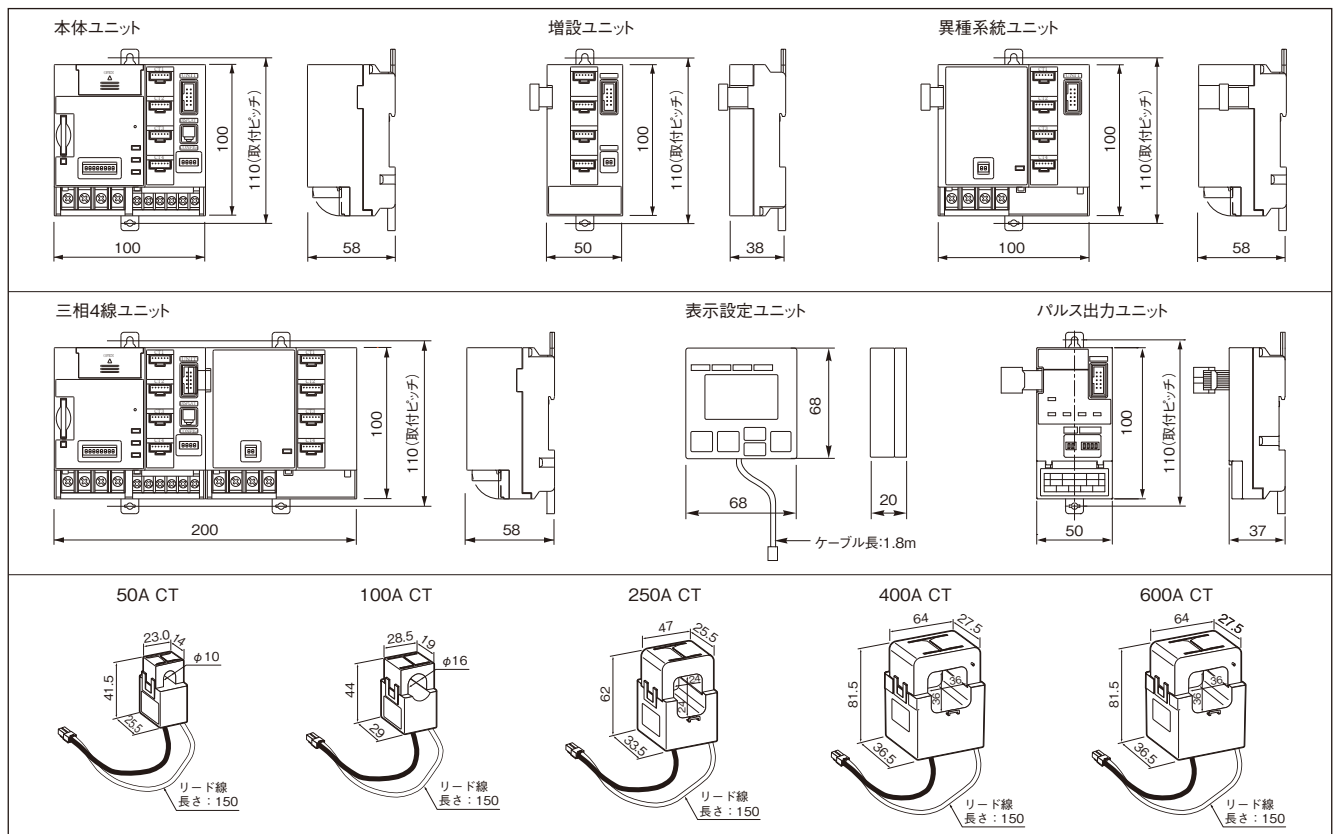
※13) 1kWh/Pulse選択時は14,400kW
0.01kWh/Pulse選択時は144kWを超える瞬時電力はパルス出力できません。

注1) パルス出力単位は、ユニット毎(4回路共通)となります。
 注2) パルス端子の割り当ては、1~4、5~8、9~12、13~16回路となります。単相2線の場合は、01R、01T、02R、02Tの前半組み合わせか、03R、03T、04R、04Tの後半組み合わせかを選択します。
 注3) 三相4線ユニットは接続できません。

●パルス出力端子接続推奨電線: CPEV-S(CPEV線ケーブル付き)φ0.9以上

■寸法図

(寸法表示単位: mm)

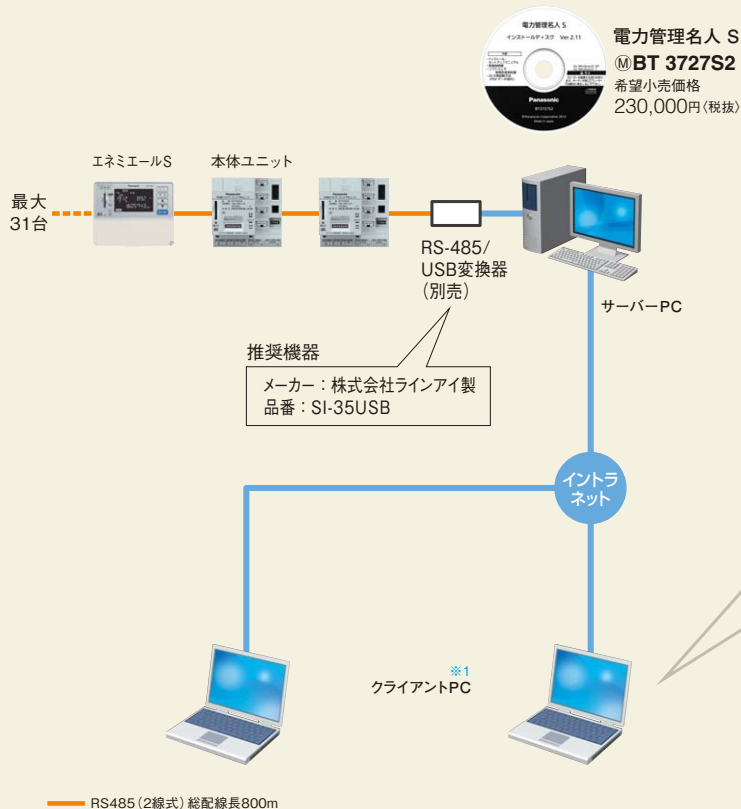


パソコン、ネットワークでのエネルギー管理のご提案

注) 購入前に必ず導入先のネットワーク管理者様との打ち合わせを行ってください。詳細は商品仕様書・取扱説明書「導入前のご注意」にてご確認ください。

電力管理名人Sで運用

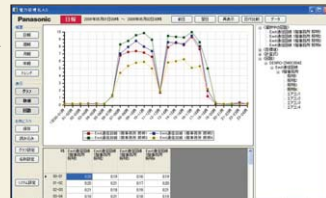
RS-485でエネルギー計測データの集中管理、運用ができます。



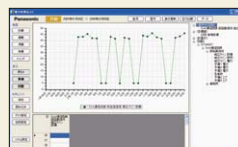
エネルギー使用量をグラフ化し、省エネポイントを発見・見直しができます。計測端末を最大31台管理可能。(最大管理点数496回路)

●帳票作成

表示したい計測回路を、最大32回路まで選択し登録できます。日報、週報、月報、年報の作成、日付比較、帳票の印刷・保存が可能。



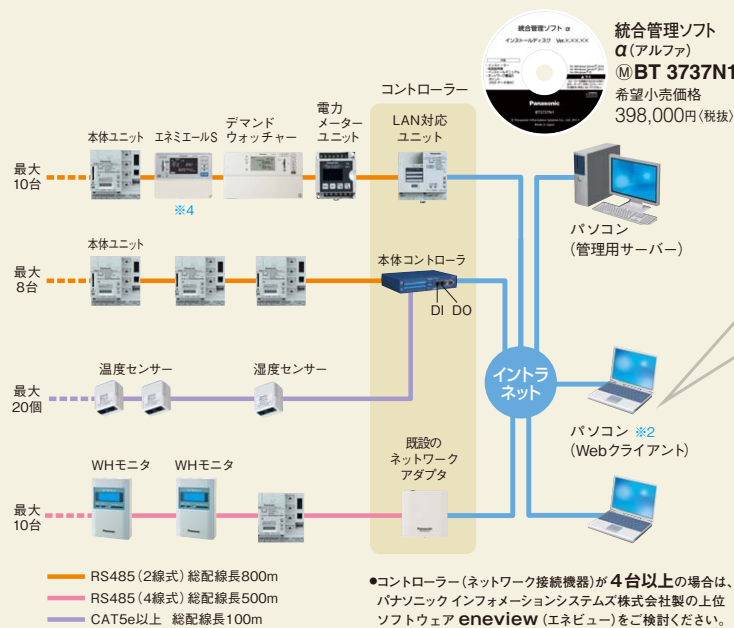
●各種機能



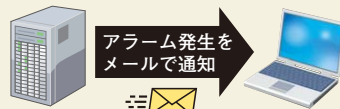
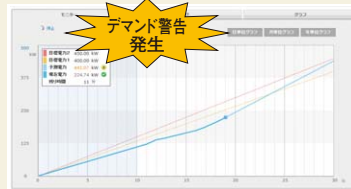
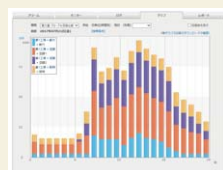
※1) クライアントパソコンを接続する場合はLAN環境の構築が必要です。クライアントパソコンの最大接続数は10台までです(サーバーPCを含む)。

統合管理ソフトαで運用

3種類のコントローラーを最大3台まで統合管理ができます。



ロケーション表示、各種帳票・グラフ機能でカンタン見える化。計測端末を最大30台管理可能(最大管理点数480回路)。

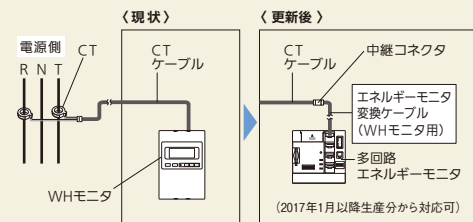


簡易デマンド機能で使い過ぎをメールでお知らせ ※5、※6

●WHモニタの更新について

既存のCTやCTケーブルはそのまま、WHモニタを多回路エネルギーモニタに更新いただけます。エネルギーモニタ変換ケーブル(WHモニタ用) (別売)が必要です。

●その他各種条件があります。詳細はご相談ください。



※2) クライアントパソコンの最大接続数は5台です(管理用サーバーを含む)。

※3) 背景画像はお客様にてご準備いただく必要があります。

※4) エネメールSで計測・記録された簡易デマンド値は取得できません。

※5) 参考値としてお使いいただける数値です。

※6) メール送信をするには、別途メールサーバーが必要になります。